



# 学校だより「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～



令和元年7月5日(金)発行 No.14 文責 塩川小学校長 佐藤 寅記

## 「さわやかで素敵な塩川小学校」を「本物」にする6年生！！

今年の6年生みんなの目標は、校風「さわやかで素敵な塩川小学校」を「本物」にすることです。

6年生は、集団登校や縦割り清掃、そして学校全体で取り組む行事の中で、下級生の手本となる言動に心がけ、この校風を本物にするため頑張っています。

6年生は、今回、ポスターをつくりました。ポスターを作成しながら、「あ・は・も」の価値や、それぞれの意味やよさを再確認したようです。自己の意識・認識を深めて、下級生の手本となる姿を見せてくれることでしょう。そんな生の姿とポスターを通して、塩川小の校風を本物にしようとしています。



6年教室前の廊下に掲げられた目標



ミニ学年集会で、6年生としての役割を再確認しているところです。

## 「あ・は・も」の力を本物にするみんなの活動！！



「あ・は・も」(あいさつ・はっぴょう・もくひょう)の力を身に付け、「あ・は・も」が自慢の学校にするため、子ども達は、いろんな活動に取り組んでいます。今月は、「あいさつ」の力を高めるため、5年生がお昼の放送で、「あいさつ作文」を発表しました。

**H. Hさん**・・・元気にあいさつすると、「おはよう！元気だね。」と返してくれます。逆に、気分が悪いときのあいさつは、「おや、どうしたの？なんか悪いことでもあった？」と聞き返してくれるのです。私は、あいさつは、人の気持ちを伝えられるものだと思います。

**K. Hさん**・・・私は、大きな声であいさつすることが、少し恥ずかしくてあいさつできませんでした。でも、みんな大きな声であいさつしてるので、まねしてあいさつすると少し声が出てうれしかったです。今度は、名前を付けてあいさつすることを目標にしたいです。

**S. Sくん**・・・あいさつすると、自分にあいさつが返ってくるので、毎日、遊びのときもあいさつします。僕が気をつけているのは、声の大きさです。大きくしないと、相手に伝わらないからです。これからもそれを目標にしてがんばります。

## 放課後学習会、始まる！！



本校では、四則計算に絞って、その積み残しをゼロにする「放課後学習会」を開催しています。

ご指導くださるのは、県のサポートティーチャー佐藤富子先生(右)と、市の学習サポーター山中沙織先生(左)です。夏と冬の長期休業中も開催します。

## ちょっといり話！ No.5



左の写真は、Kくんではありませんが、同じ行いをしていました。

3階男子トイレのスリッパを揃える、4年生のKくんの姿がありました。次の人が履きやすいようにスリッパを揃えてくれたのです。さらにすばらしいのは、先生に言われたからでなく、自分の気持ち・考えで行ったことです。

「本物」とは、いつでも、どこでも、自分の考えで素敵な姿を発揮できることです。Kくんは、その本物の「素敵」を見せてくれました。